

季節のことば

そこで問題です。
「——と秋の空」の空欄を埋めて下さい。
「女心」と埋めた人はいませんか？ 女心は秋の天候のように変わりやすいもの。別段おかしくはないのですが、「男心と秋の空」のほうが古くから一般的に言われています。女(妻)の側か

ら男(夫)の浮気を嘆く場合が多かったわけです。
もっとも、西洋では逆に「女心は移り気」など、男が女の浮薄さを恨む場合が多いといえます。ということは、「女心」は、日本の女性も西洋風になってきたことの現れでしょうか？
うーん。

三笠産業株式会社

三笠ニュース

PR旬報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101 東京都千代田区猿樂町1-4-3
電話03(3292)1411大代表 ファックス03(3233)0530



三笠産業館林工場 二つのイノベーション

三笠の主力工場の一つである館林工場に新しいコンクリートパイプレータ一専用の組立ラインが完成しました。

三笠産業のメイン商品であるマイコン及び高周波パイプレーターの販売増に対応し、館林工場の主力生産部門として、ユーザー様への安定供給と品質の期待に応えるために出来上がったものです。

トローリーコンベアそしてアッセンブリラインの設備の完成をみて、従来の生産方式と比べると試運転——塗装——梱包が一連の動きで行われるため、製品移動の無駄が削除され作業人数も減らすことが出来るなど、生産性が非常に向上し、組立作業も容易になりました。

ライン設備の企画段階においては、まず組立スペースの問題をクリアするため、大幅な移動を考えなければならませんでした。他の組立部門とのスペースの割り振りを決め、まとめる必要があったのです。また、具体化にあたっては多くの難問を解決する必要がありましたが、そのための問題提起、作業改善案を組み立てスタッフが意欲的に取り組み、それに基づいて生産技術

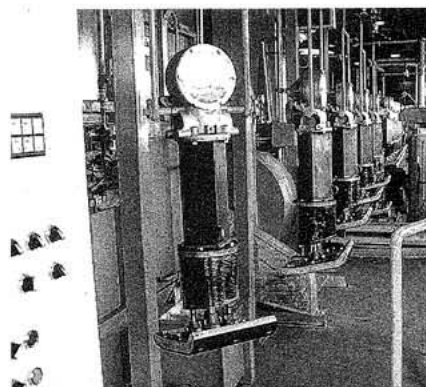
スタッフが独自の組立ラインを作り上げました。

クローをクフウでカイゼンすることから始まったということです。

さて、それ以前から組み立てラインに関しては輾圧部門のランマー組立が大きな課題としてありました。年毎に生産台数が増加し、それまでの生産方法では限界に達して、ユーザー様への供給に支障を来すようになり、また作業性の悪さが苦勞して作っている印象を与え、製品運搬の無駄が作業効率を低くしている問題が現実となってきたのです。工場見学にお越しになるお客様に対してもイメージを悪くしてしまう状況でした。

ランマーのライン化の青写真はありましたが、塗装、試運転の設備が金額を含めてネックになっていました。しかし、年毎に高速油圧プレス、スプリングシリンダーグリス塗布ラインを設置し、改善に努めてまいりました。そして遂に平成5年4月にランマー組立フリーフローラインを取り付けるまでにこぎつけることが出来たのです。

一つ一つの改善の積み重ねが革新(イノベーション)に移行できたというこ



とです。何故ならばその後、半年余りで出来たロボット塗装ライン、試運転室コンベアラインを設置し、組立ライン全体を完成できたからです。平成5年の11月でした。

三笠産業のメイン製品でもあるランマーがユーザー様の期待に応えられ、また海外に於いての生産にシフトを要求されても、その生産のノウハウと組立ラインを見ていただければ納得してもらえることが体験できたのです。社長からもライン化設備投資の評価を得られました。

その後、工場生産の中で50パーセント以上の比率を占めているランマーが、月産1,500台以上を基準として作業人員の適正配置によって2,000台以上の生



岩波文庫の名句365『ことばの花束』を拾い読みしていたら「新しい御馳走の発見は人類の幸福にとって天体の発見以上のものである」との文章が目にとまった。フランスグルメの大家ブリアーサラパンの『美味礼讃』からの名句？だとある。

なんとまあ大仰な表現比喩であるよと感じたのは当方に食通の趣味が欠けているからだろう。うまいものには食い付いていく執念を動物は本能的にもっている。食物に限らず、うまい話も含めて芸術や詩文の鑑賞にいたるまで、美味追求は遠い古代から続けられて来た。私たちのような焼け跡の飢餓の時代に青春を過ごした者ならことさら食いつき本能が歯をむきだしにした筈だ。確かに飢えていた。それが腹を直撃したか、心を襲われたか、人には二様ある。あてない彷徨に疲れても外食食堂へ入るよりは古木屋へ、あるいは名曲喫茶へと漂い込んだものだ。私のグルメ本能はあそこ根こそぎ摘みとられてしまったのだろう。

つい先日みごとなマツタケを土産に頂いて御馳走になった。さすがに感動の食卓になり、ガラにもなく味覚について思索していたからおかしい。この爽やかな香りと潔癖な歯ざわりを至福とした食べ物に他に在るだろうか。これは味覚というようなものではない。これは詩人がいう黙せる言葉だ。形而上の音楽だ…。

戦後50年失われていた本能のよみがえりか。ところで『美味礼讃』の筆者がマツタケを裂いて奉書焼きで味わったとしたらどんな大仰な言葉が捧げられるだろうか。

産がいつでも可能であることが実証されました。

これからの課題として、メンテナンス、高いレベルでの維持、安定状態を保つため作業員の意識を高め、さらに改善を積み重ねるため職場をブロック制にして、より良い方向への変化を常に心がけていく次第です。

館林工場 十九浦記

第9回北海道三笠レンタル会総会

平成6年8月4日・5日、層雲峡、層雲閣グランドホテルにて、第9回北海道三笠レンタル会定時総会が盛大に開催されました。総会に先立って行われた三笠主力製品実演説明会では現在、大変好評を頂いておりますマイコンバイブレーター及びパイプロコンパクター等に新機種も加わり、技術研究所員の説明及びビデオ上映等によりご出席の方々に改めて性能の良さを知って頂きました。

総会では、今年も多数の新入会員が増え、総勢46社の会員となりました。先ず当会の北守会長（植崎リース㈱取締役社長）より、「予算成立の遅れから公共事業の発注も遅れているが今後予想される集中発注を乗り切り皆様方の益々のご発展をお祈り致します」との挨拶があり、続いて三笠産業㈱京谷社長が第9回北海道三笠レンタル会が、



会長、役員を始め全会員によって開催されたことに感謝申し上げる旨の挨拶がありました。又、情勢に関して、「景気の見通しが立たない中、ユーザーに対し適切且つ安心できるサービスの提供」又、格別の協力も約束しました。議事では、今期の事業計画として技



北守会長

第11回東京三笠レンタル会総会



今年で第11回を迎えた東京三笠レンタル会総会が9月13日、東京の帝国ホテルに於いて開催された。



原会長

当日は猛暑も過ぎ去り、雨の降る中で、多数の会員の方が会場に参集された。総会に先立って3階錦の間に於いて三笠製品発表会が行われ、新製品を含む主力製品を見て頂いた。

引き続き、亀の間に於いて総会が開催され、最初に原会長より「何十年ぶりの猛暑に合わせたように政治の変動があり自社連立内閣が誕生し、不安定な状況の中ではあるが、業績の良い三笠産業に見習って我々も頑張っていきますので、会員の皆様も三笠製品の導入をよろしく願います」と力強く挨拶され、続いて京谷社長より「東京三笠レンタル会も10年が経過し、役員、会員の皆様のご苦勞に、厚くお礼申し上げます」とはじまり、新製品の説明の後「建設業界は民間の設備投資は落ち込んでいるものの、公共事業は大きく伸び、一般住宅建設も土地価格下落、史上最低の金利などで年間160万戸を越す予想です。内需の拡大を計らなければならない状況の中に於いては安心してサービスを提供する経営を心がけて進むならば必ずや安定した成長が望めるのではないかと確信しております」と挨拶があった。

続いて新入会員の紹介の後第10期の事業報告並びに決算報告が承認され、役員改選が行われた後第11期の事業計画案並びに予算案が決定され、第11回の総会は無事終了した。

続いてアトラクションとして女性講談師の神田紅さんを招き会員も参加した講談教室と楽しい講談を聞いた。

講談終了後2階蘭の間に於いて懇親パーティーが開催され会員同士と三笠社員との親睦を深めて頂き賑やかに歓談され盛会裡に終了した。

北関東一課 高橋記

東京三笠レンタル会 総会アトラクション 初登場の講談が大人気でした

今回のアトラクション「講談」の採用はその発案者が京谷社長だったため業務担当として交渉準備などずいぶん緊張しました。大相撲観戦、ビンゴゲーム、ゴルフコンペ、カラオケ等々ならば当方サイドで準備進行OKですが、相手が芸能人、しかも女流講談のトップスターとあって正直のところ雲をつかむような思いも味わいました。契約（約束）が出来てはと安堵したのも束の間、こんどは当日ハプニングでも起こりはせぬかと不安にかられてヒヤヒヤ。なにしろ控え選手のいない一人アトラクションですから…。

定刻午後4時。神田紅さんはちゃんと現れました。演台についた紅師匠は水色の和服がピタリきまったイイ女ぶり。開口一番「三笠レンタル会の皆様……」と挨拶し、いきなり「講談教室」を開講。これは講釈師のABCともいふべき基本知識を教えましょうの趣旨。テキストはかねて用意の『いざ鎌倉』という古典の一節。

メリ、ハリ、突っ込み、お誂い調子など講談独特のリズムを実演で教授するのです。生徒？に演じさせる段、

術向上に向け道内6カ所で建設機械運転業務研修会、又来年3月の新製品発表会の実施等を決定しました。

懇親会ではカラオケ、ビンゴゲーム等で親睦を図り盛会の内に終了しました。

翌日のゴルフ大会では今年の夏空の

第10回東北三笠レンタル会総会

第10回東北三笠レンタル会総会が9月8日、9日の両日、岩手県盛岡市の近郊にある繁温泉「ホテル紫苑」で開催され、多数の会員の皆様にご参加いただきました。

当日は晴天に恵まれ、総会に先立ち屋外の展示場で新製品のマイコンバイブレーター、MVH-402DS及び主力製品の商品説明を行いました。

続いて会場を移し総会に入り、東北三笠レンタル会福田会長（幸和リース㈱代表取締役）より「景気も底入れし、回復する兆しがある」「当レンタル会は当初20社で発足したが、10回目の今は皆様の協力もあり60社を超える会員数となり、今後15年、20年、30年と発展するように願いたい。」と、お言葉をいただきました。続いて京谷社長より三笠製品ご愛用の感謝を述べるとともに、「新製品のマイコンバイブレーター、パイプロコンパクター、コンクリート製品工場への高周波自振モーター等々が多く発表されましたので尚一層のご協力をお願いするとともに皆様の益々の発展を祈念いたします。」と挨拶がありました。その後議事も順調に進行し、高野営業本部長の閉会の辞をもって終了しました。

引き続き場所を移し、東北三笠レン

ような熱戦が繰り広げられ、㈱やまけんの山内副社長が優勝し、サイトー建機販売㈱の斉藤社長が準優勝しました。

会員の皆様のおかげをもちまして本年も盛会の内に終了いたしました。厚くお礼申し上げます。

札幌課 池尻記



タル会佐々木副会長（㈱イブキ産業代表取締役）による乾杯の音頭で懇親会がはじまり、親睦を深めながら



福田会長

大いに盛り上がり、イズタ建機産業㈱の伊豆田社長の中締めでお開きとなりました。

また翌日は前夜のものすごい雷雨がウソのような快晴となり、有志によるゴルフコンペが八幡平C.C.で行われ、新光リース㈱渡辺社長が見事に優勝されました。

終わりにお忙しい中参加していただきました会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

東北二課 菊地記



元気に立候補したのは長野県オザワレンタルの小澤さん。紅師匠の張オウギを借りてエイッエイッと叩きながら堂々熱演でした。オミゴト！次に三笠から小野所長、さらに東京一課の神田リーダーが果敢に挑戦して会場を沸かせてくれました。

「教室」が終わって神田紅さんの本芸は名作古典講談「寛政力士伝」から「越の海勇三出世ものがたり」を披露。この女性のどこから出るのか声量の豊かさや、ウィット、度胸に会場の皆さん舌を巻いて聞き惚れておりました。

懇親会は場所を蘭の間に移して行われました。開会の挨拶に京谷副社長は「はじめて聞いた講談ですが、面白くて奥が深いのに驚き、とてもうちとけた気分。この気分ですらに楽しい懇親会

神田 紅
くれない

福岡県出身、早大中退、文学座演劇研究所卒業、新劇・映画など遍歴したのち講談

師神田山陽門下となり女流講談師の修行を開始。平成元年真打ち昇進、上野本牧亭で披露興業。

ミュージカル講談、芝居講談、シネマ講談、源氏物語の口語訳、泉鏡花・樋口一葉など文学講談にも挑戦している。

たゆまない精進に燃え「芸道70歳完成！」をめざすという女流講談師第一人者である。

を…」と名スピーチ。祝辞は栃木県宇建リースの小野寺社長がユーモアたっぷりに述べて下さり、乾杯は水利工業の矢崎社長が快活に高々とかけつけて宴がはじまりました。

懇親会は神田紅さんも参加し、和気あいの内に午後7時30分散会しました。

“三笠”快調音の水道工事

さる7月中旬から神保町、猿樂町一帯で東京都水道局の配管取替工事が開始された。完了予定は9月末日という大がかりな工事。その予告通知を受けたときは騒音や交通規制を予想して眉をひそめるむきもあった。

ところがナント、工事施工者(株)日成さんの使用機械が三笠ブランドのオンパレード。炎天下をものともせず快音立てて涼しげにエンジンが呻いているではないか。まずはコンクリートカッター(MCD-04A)そして防音型ランマー(MT-68SGK)プレートコンパクター(MVC-60)パイプレーションローラー(MR-6DB)等々。



作業進行して本社玄関前では嬉しい“ご対面”の挨拶で工事責任者とも親しく情報交換が出来た。なかでも防音型ランマーは際立って好評。

「都の受注工事ですから気を使うが“三笠”のおかげできわめて順調に…」とのこと。9月に入ると舗装工事がはじまり、プレートコンパクターは故郷に錦を飾ったかのように誇らしげに活躍をくり返していた。

実に偶然の出会い。機械も喜んだことだろう。(株)日成さん“三笠”のご愛用ありがとうございます。そしてご苦労さまでした。



江戸川区親水公園に近いマリナーが母港。27フィート。定員12人のフィッシングクルーザー。白い船体にブルーのライン。その名をエイトノットII世号といいます。購入時のオーナーが三笠のメンバー8人だったことと、伝統の八の字結びに因んでの命名だそうです。

「これまでの一番の航海記録は伊豆大島まで。まあほとんどは東京湾を舞台に房総の港で船中泊を楽しんだり釣りの醍醐味に酔いしれたり、時にはマリナーを出たあたりで江戸川の花火見物も。船積敷からの花火見物はこれまた格別ですよ……」

営業サービス部の菊池正郎さん、第二営業部の近藤信彦さん。発起人



でもあり当然高額出資者でもある。小型船舶操縦の一級免許をもつ菊池さんの夢は問うまでもない。水平線。七つの海。豪華クルーザー。

「まあまあ、それよりもマグロ一本でかいのが釣れたら資金づくりの助けになるがなあ…がクルー共通の夢のものがたりです」と笑う。

エイトノットII世号。もうすでに8年目。あのバブルの時代以降少々見劣りしてはいるけれど今なお女王のエンジン快調である。三笠の技術を生かした修理調整が行き届いているからだ。賛助会員。ビジター歓迎。海の匂いの声がしました。



勝つ執念に燃えた 中野 浩一 (福岡出身) (1955・11・14生れ)

スポーツ選手の栄光はそのきらめきの強烈さに比べて儚いものだ。記録は破られるためにあると云われる。破られたタイトルホルダーは過去の人として忘れられる運命。真夏の夜空を彩る花火、それが大スターマインであろうが二尺玉の菊花大白星であろうが、いったん光芒を失ったらそれでおしまいである。

記録が破られないとしても現役を退いたらこれまた過去の人とならざるを得ない。過ぎた日々の栄光や実績をステップにして身過ぎ世過ぎはできて、あのキラめきと充実の日々には遠くおよばない。

競輪選手の中野浩一が世界選手権自転車競技スクラッチ部門のチャンピオンを連続6・7・8回と破竹の勢いで記録更新していた頃、ある小学校の教師が目を丸くして語った。なにか雑談のはずみで「スーパースターって何のことか知っているか？」とたずねたら「中野浩一」と答えた生徒が数人いたというのだった。

「驚いたねえ、競輪選手の名前が小学生の間で評判になるとは……」

競輪には暗いイメージ以外なものはないと云う人は今日でもゴマンといるから、この小学校教師の驚きなどごく当

たり前のことであった。そもそも中野浩一本人が小学校から中学、高校を通して自分の親が競輪選手であることをヒタ隠しにしていたほどだから想像もつくだろう。

進学に迷いに迷ったあげく、みずから決断してとび込んだ競輪選手への道。いままで目をそむけ続けてきた父親と同じ職業である。それは走ってナンボ、勝っていくらの世界であった。競輪学校での研修を終えた中野浩一がデビューしたのは昭和50年5月、生まれ故郷の福岡県久米競輪場である。

「練習試合の気持ちでやれ。下手な作戦など立てるな！」

先輩や親父のアドバイスにうなずいて彼はスタート台についた。スタートからゴールまで、がむしゃらにぶっ飛



ばせばいい。どうせまだハタチにもならない若造がプロとしての初陣で作戦をたててどうなるものでもないのだろう。

初陣から18連勝

スタートとともに中野浩一はすんなりトップに出て周回をかさね、最終周回の表示が出されるのを待たずいきなりダッシュした。競輪競走の常識ではこんな早い時点でのダッシュではゴール前で後続選手にとらえられて絶好の餌食にされるのがオチ。ところが中野浩一はゴールまでそのままのスピードを保って駆け抜けてしまったのだった。

2着との差が約30メートル。いわゆるブッチギリの勝利である。

こうして地元デビュー戦の3日間を連勝で飾り、いらい転戦転戦で勝ち星を18重ねた。18連勝である。当時の記録は岩手県出身の豪脚阿部良二選手がもつ20連勝だったから、新人中野がこれに迫るとあって競輪ファンは熱い注目を向けたものだ。

九州のハヤブサ。競輪記者は申し合わせたように書き立てた。19連勝に挑んだ大垣競輪で初の黒星を喫したものの、中野浩一はすでに「勝つこと」への美学を身につけ血と化していたのである。しかし、誰から盗みとったか自ら学んだかプロフェッショナルの計算も身につけていた。

スターの条件は才能と努力と根性である。才能をカバーするのは血ヘドを吐くまでの練習を欠かさないこと。「練習のペタルひと踏みごとに札束を拾っているのだぞ」が競輪選手の合言葉。

だが中野浩一はどんなに気を許した取材記者であっても練習でくたくたになった自分の姿をさらけ出すことをしなかった。それが中野のプロとしての美意識だった。評論家に言わせるなら、練習の末くたくたになり意識がモローとした時こそ本当の脚力が身につく、耐久力、精神力も養えるのだが、中野は異なった見解をもっていた。スポーツはプロ・アマを問わず本来が明るく楽しいもののはず。何となく暗いイメージがつきまとう「努力」とか「猛練習」という言葉も好きでなかった。

すべて腹八分目で……

「アマチュアスポーツでは努力や根性で勝てるかもしれないが、それは下手クソ同士だからでしょう」と公言したこともある。

練習も闘志もつねに「腹八分目」が

彼の持論だ。余裕をもって練習し「まだまだやれば出来るんだ…」の気持ちを大切に。それが実戦の場合にも生きてくるのだという。

世界選手権V10記録は更新不可能と云われる大偉業である。連続制覇の前半V5までは意外なほど簡単にせしめた。この種目が沈滞期にあってエントリ数も少なかったのは事実だが、後半V10までの中野は文字通り「死闘」を演じて奪取した金メダルである。コーチが近寄っても「いま気合いが入っているで話しかけて下さい」と、ビリビリしていた。競輪とくらべたら取るに足りない低額賞金だが、ここではダンゴよりも花。勝利の名声に燃えつぎる覚悟で走ったのだった。

'92年6月、琵琶湖競輪場での高松宮杯優勝戦を戦って惜敗。かねて心にあった引退を声明。その発表と記者会見は東京赤坂のホテルでおこなわれた。中野はくちびるを噛みしめてから開口一番に現役引退を声明し「わがままな私を長い間もり立て下さりありがとうございます……お礼を申し上げます」と言葉はうるんで絶句したが、やがて明朗ないつもの中野調をとりもどし、17年間の選手生活をふりかえり語った。獲得賞金13億2,764万677円。ふつうのサラリーマンが一生かかっても手のとどかない巨額を36歳現役引退の時点で手に入っていた中野浩一はこうしてレースから離れた。

「いま一番嬉しいことは？」
「明日からは練習の苦しみから解放されることです」

今年も彼は世界選手権自転車競技大会日本選手団のヘッドコーチとして随行。競輪ではコメンテーターとしても活躍しているが、ありし日の輝きの面影はそこにはない。川の流れるように、栄光の人生も静かに忘れられてゆく。

ユアサ商事(株)関東グランドフェア第17回開催



ユアサ商事さんの有力取引先で構成する「ユアサやまずみ会」は7月1、2日の両日東京・晴海の東京国際見本市会場にて第17回目のグランドフェアを開催した。

今年は「大転換の時」をメインテーマにし「挑戦が無限のエネルギーを生む」をサブタイトルに長引く不況を打破しようという意気込みが伝わってくる展示会であった。

東京でのグランドフェアは東京、神奈川、千葉、静岡、埼玉、栃木、山梨、群馬、新潟、長野の1都9県を対象としており全国のグランドフェアの最大規模のイベントだけに何とか成功させようというユアサ商事さんの担当者の方々の熱意が我々にも強く伝わってきて、初参加の三笠ブースにもお客さんが切れ間なく、その動員力には強く心をうたれました。

屋外展示の建設機械関係は内外に名の通ったメーカー71社が最新鋭機を出展し、各メーカーとも正に総力結集といった感じがした。

三笠からは抜群の輻圧力で人気を博し順調にマーケットを築いているMVH-302型前後進コンパクトとその兄貴分として登場した402DS型をメインに展示、実演したがお客様の注目を集め、予想以上の契約台数を得ることが出来た。

今後もユアサ商事さんのハートで大

きく伸びる機械であると意を強くしました。

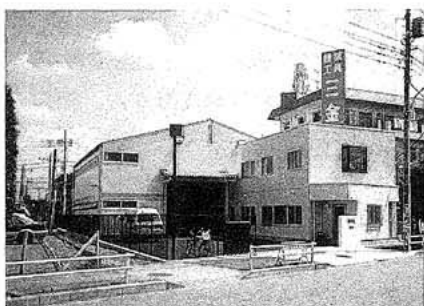
又、都市土木には欠かせない防音型のMT-68SGKのランマーは首都圏の設備業者に注目され、都市部においての騒音問題がいかに深刻な問題になっているかが判ると同時に、このランマーの大切さを痛感しました。

当日は、三笠レンタル会の会員の方々も多く、「初参加、頑張れよ」という励ましの言葉もいただき、又レンタル機としての発注も賜り大変感謝しております。

これからユアサ商事さんとの輪を広げ、来年は倍の契約を頂戴できるよう頑張ります。

高崎営業所 大沢記

(株)三金 国分寺営業所 開所式を盛大に挙行



関東地区に於ける三笠の有力代理店であり永年にわたり管材関係の卸問屋として確固たる地盤を築いております株式会社三



池戸所長

金(本社 東京都千代田区神田須田町2-23 社長伊藤武男氏)さんでは、この度東京都国分寺市に国分寺営業所(国分寺市本町1-9-14 所長 池戸幸太郎氏)を新設され、7月20日に関係各メーカー、お取引先を招き盛大に開所式を催されました。

同社にとって多摩地区は二十数年前に最初の出先として東京都日野市に多摩営業所を開設され、以来この地域での地盤を確固たるものにしていますが、拡大する業務に対応するため隣接する国分寺市に新営業所を開設したものです。

新営業所はJR国分寺駅より徒歩で7~8分と交通の便に恵まれた所であり、敷地面積718㎡の中に鉄骨2階建ての事務所(89㎡)、倉庫(484㎡)があり三笠製品をはじめ管工器具類を豊富に揃えています。

(株)三金さんでは同営業所を拠点として多摩東部・北部地区の業者さんに対して直ちに商品を納入出来る体制を作り、サービスの充実を計って行く予定です。池戸所長始め国分寺営業所の皆様のご活躍を期待するとともに株式会社三金さんの益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

南関東課 森記

盛大に15周年記念式典開く (株)ニッパンサービス

群馬県前橋市に本社を構える(株)ニッパンサービスさんでは去る9月9日、前橋商工会館レストラン・スワンに来賓130名を招き、盛大に創立15周年式典を開催された。

先ず式典(14時~14時50分)では同社の創立から現在までの経過と取引先各社への心からの感謝の意が伝えられ、苦しいときに手を差し出し助けていただいた感激の言葉が特に印象深く、同社の社是である「自他共栄」に連なってきたものであらうと思います。

石塚幸司社長は群馬県リース業協会会長の要職も兼ねられ、最先端の建機と迅速、確実なサービスで業界をリードして業界の改善にも尽力されている。

五十嵐常務より会社沿革の説明がさ



挨拶する石塚社長

れた後、丸徳興業(株)永井社長、ユアサ商事(株)川津常務、日立建機(株)工藤常務、(株)群馬銀行本店鈴木部長の4氏が来賓を代表して祝辞を述べられた。

15時から「悠々ワイド」でおなじみのフリーアナウンサー大沢悠里氏の「真心でサービス」の講演がありユーモアたっぷり人間味溢れる話に場内は笑いの絶えまなく、ひと味違う講演にお客様は大満足のようであった。

17時からの祝賀パーティーでは伊藤忠建機(株)・徳光社長はじめ4氏の祝辞の後、鏡開きには三笠産業(株)京谷社長も参加し、金井建機販売(株)・金井社長の乾杯の音頭で楽しいパーティーに入った。

司会、進行役はニッパンさんの女子社員が当たり、この辺にも社員一丸となって誠意を以て事に当たるといふ石塚社長の方針を見る事が出来た。予定通り18時30分に盛会の内に終了した。

同社は関東ブロックに8営業所、信越ブロックに10営業所を網羅し、社員も150名となり業務拡大中であるが何となく三笠のマイコンパイプブレーターを初めて大量に採用し、時代の最先端を行きお客様に最も誠意のあるパイプブレーターであるという事を実証していただいた実績は担当者として深く感謝しております。

今後益々の発展をお祈り申し上げます。

高崎営業所 大沢記

三笠クイズ VOL.15

【問題】 タテとヨコのカギを解いて1~5の文字をつなげると、秋にちなんだ言葉が浮かんできます。さて何でしょう。

ア	イ	ウ	エ	オ
1	2	3	4	5

ヒント

ヨコのカギ

ア、耳飾り。
イ、アラビアでとれる上等のコーヒー。
ウ、〇〇〇〇は顔が命です。
エ、〇〇〇の呼吸。
オ、腹ちがい。〇〇兄弟。
カ、〇〇のつまりとは終わりのこと。

タテのカギ

ア、東北の秋の風物詩。河原でみんなて鍋を囲みます。
B、お湯を沸かす道具。〇〇〇頭なんて言っはけません。
C、ロー〇〇、セカンド〇〇。歯車のこと。
D、使いみち。〇〇〇が広い。
E、運動場。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には、抽選のうえ10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 〒101東京都千代田区猿樂町1-4-3 三笠産業株式会社

「三笠ニュース」編集室

●締切り 1994年11月7日(月) 消印有効

VOL.14の答えは「ウミビラキ」でした。次の10名様に図書券をお送りしました。

黛恵美子様(富岡市) 岡澤則恵様(茂原市) 丸田好郎様(塩山市)
池田順子様(松本市) 蜂須賀達様(静岡市) 桑村潤一様(三笠市)
渋谷雅伸様(仙北郡) 真中一光様(北区) 小曾戸清子様(安蘇郡)
森本佳美様(名古屋市)

氏名 河合三男

生年月日 昭和30年5月30日

出身地 東京都

所属 第一営業部東北一課

家族 妻と2男

(10歳、4歳)



—日頃どんな仕事をしていますか？

三笠では現在東北6県を宮城、山形、福島を担当する東北一課と青森、秋田、岩手を担当する東北二課の2つの課に別けて営業活動しておりますが、私は東北一課のメンバーとして宮城県を担当になり2年目に入りました。仙台市内、仙南、県北と3地域に分けて、新製品の商品説明や同行販売をしています。

—今最も関心を持っていることはなんですか？

数年前よりクロスワードパズルに凝っています。元々短気で飽きっぽい性格を少しでも直そうと始めたのが病みつきになりました。夜布団の中でしていると睡眠薬にもなりますが、時にはその逆もあるので要注意です。

—お客様に一言どうぞ

宮城県も守備範囲が広く、また私自身の動きがぎこちないためになかなか訪問できないお客様も多く、ご迷惑をお掛けしているかと思いますが、一生懸命頑張りますので、より一層三笠製品をご愛用頂き、三笠ファンになって頂きますようよろしくお願いいたします。

我らニッパンサービス

氏名 鈴木慎久

生年月日 昭和40年12月25日

出身地 埼玉県

所属 営業サービス部

サービス課

家族 独身



—日頃どんな仕事をしていますか？

サービス課員として主に三笠製品全般の修理、そしてそれに伴う業務を春日部の部品サービスセンター内で行っていますが、時にはサービスキャバンで直接ユーザーさまの元に赴いて技術講習や修理指導といった活動を行うこともあります。

—今最も関心を持っていることはなんですか？

これといって関心を持っている事はないのですが、インドアでは読書や音楽鑑賞(どちらもいろいろな分野です。)アウトドアではテニス、MTB(マウンテンバイク)そしてマラソンなどをやっています。どれもそれ燃えてやっているというほどではありませんが年内にはフルマラソンにチャレンジしようと思い、休日には練習をしています。

—お客様に一言どうぞ

入社して2年弱。サービスエンジニアとしてはまだまだ半人前です。そして仕事の性格上お客様と直接顔を会わせる機会が少ないので、なるべく失敗のないよう努力していこうと思っています。社内外ともに縁の下の方持になれるように仕事に励んでいます。今後とも三笠と三笠製品をよろしくお願いいたします。